

■コメント

1. インフルエンザ

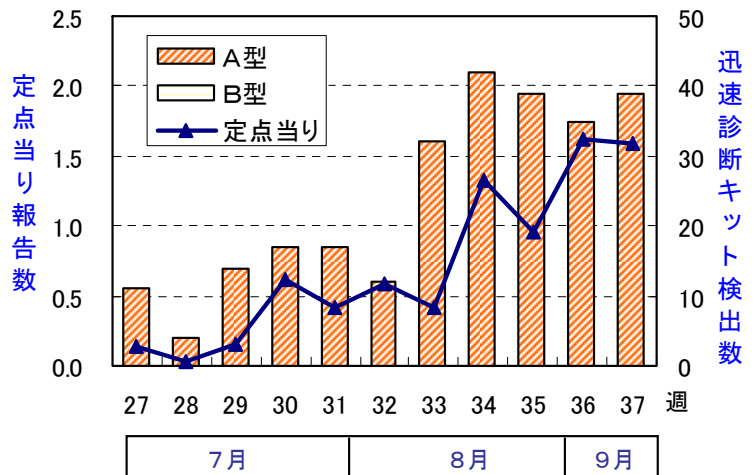
定点当り1.59人とほぼ横ばいとなっています。7月以降、増加傾向で推移しており、この時期のインフルエンザ報告数としては多い状況が続いています。

基幹病院2か所による迅速診断キット検査結果でも、7月から検出数が増加傾向で推移しています。型別では、A型陽性のみ検出されており、新型インフルエンザの影響が考えられます。

インフルエンザ定点からの患者報告数は、現時点では急激な増加はみられていませんが、新学期が始まってから、新型インフルエンザによるとみられる休校等が多発しており、これまでに26件報告されています(9月15日現在)。

2. 腸管出血性大腸菌感染症

1件報告され、今年の累計は32件となっています(9月13日現在)。例年より多いペースで報告されており、特に8月の後半から多発していますので注意が必要です。

インフルエンザ定点当り報告数と
迅速診断キット検出状況(基幹病院2か所)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	59	1.59	-	→	ヘルパンギーナ	38	1.58	0.52	→
咽頭結膜熱	5	0.21	0.39		流行性耳下腺炎	22	0.92	0.60	→
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.46	0.67		RSウイルス感染症	-	-	0.06	
感染性胃腸炎	89	3.71	3.82	→	急性出血性結膜炎	2	0.25	-	
水痘	10	0.42	0.52		流行性角結膜炎	18	2.25	1.35	→
手足口病	19	0.79	0.33	→	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	-	-	0.17		無菌性髄膜炎	-	-	0.17	
突発性発しん	19	0.79	0.91		マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.23	
百日咳	10	0.42	0.06		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況(新型インフルエンザを除く)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	2	146	女性(70歳代)・2人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	32	女性(10歳未満)・O157

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎
報告数	広島市	第33週	15	4	18	55	18	25	1	17	3	95	17	1	-	6	2	4	2	-
		第34週	49	5	6	76	15	21	3	19	5	76	39	-	-	12	-	1	1	-
		第35週	35	6	12	73	9	13	2	17	2	69	22	-	-	2	1	-	2	-
		第36週	60	3	6	86	12	10	5	18	10	58	25	-	-	13	-	-	1	-
		第37週	59	5	11	89	10	19	-	19	10	38	22	-	2	18	-	-	3	-
定点 当り	広島市	第33週	0.41	0.17	0.75	2.29	0.75	1.04	0.04	0.71	0.13	3.96	0.71	0.04	-	0.75	0.29	0.57	0.29	-
		第34週	1.32	0.21	0.25	3.17	0.63	0.88	0.13	0.79	0.21	3.17	1.63	-	-	1.50	-	0.14	0.14	-
		第35週	0.95	0.25	0.50	3.04	0.38	0.54	0.08	0.71	0.08	2.88	0.92	-	-	0.25	0.14	-	0.29	-
		第36週	1.62	0.13	0.25	3.58	0.50	0.42	0.21	0.75	0.42	2.42	1.04	-	-	1.63	-	-	0.14	-
		第37週	1.59	0.21	0.46	3.71	0.42	0.79	-	0.79	0.42	1.58	0.92	-	0.25	2.25	-	-	0.43	-
	全国	第35週	2.52	0.17	0.56	2.73	0.42	1.13	0.09	0.70	0.03	1.44	0.72	0.11	0.02	0.53	0.02	0.03	0.31	0.01
		第36週	2.62	0.16	0.57	2.84	0.42	1.01	0.08	0.69	0.03	1.23	0.63	0.15	0.01	0.50	0.02	0.05	0.35	0.02

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

			STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	7月	28	23	5	9	3	6	6	6	0	18	17	1	65	39	26	3	2	1	4	1	3
		8月	31	22	9	8	5	3	8	8	0	15	14	1	59	47	12	8	6	2	1	1	0
定点 当り	広島市	7月	3.11	2.56	0.56	1.00	0.33	0.67	0.67	0.67	0.00	2.00	1.89	0.11	9.29	5.57	3.71	0.43	0.29	0.14	0.57	0.14	0.43
		8月	3.44	2.44	1.00	0.89	0.56	0.33	0.89	0.89	0.00	1.67	1.56	0.11	8.43	6.71	1.71	1.14	0.86	0.29	0.14	0.14	0.00
	全国	8月	2.35	1.11	1.25	0.66	0.26	0.40	0.49	0.29	0.20	0.88	0.72	0.16	4.20	2.69	1.51	0.76	0.41	0.35	0.09	0.05	0.04

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■ 新たに判明した病原体検出状況 (新型インフルエンザを除く)

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	2	女	2009/07/20	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
咽頭結膜熱	0	男	2009/07/20	鼻汁(拭い液)	エコーウイルス9型
その他の疾患(不明熱/熱性疾患)	0	女	2009/07/09	糞便	エコーウイルス3型
その他の消化器疾患(腸重積症)	2	男	2009/07/13	糞便	パレコウイルス1型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

■ 広島市における新型インフルエンザ発生状況

第37週

サーベイランスの種類	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	合 計
病原体サーベイランス	2	5	1						8
クラスターサーベイランス									0
入院サーベイランス									0
合 計	2	5	1	0	0	0	0	0	8

2009年累計(7月24日以降)

サーベイランスの種類	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	合 計
病原体サーベイランス	6	24	5	1				1	37
クラスターサーベイランス	4	4	3						11
入院サーベイランス		2		1					3
合 計	10	30	8	2	0	0	0	1	51

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2009年第37週(9月7日～9月13日)